

第3回西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会

新市名候補選定小委員会

日時：平成15年 2月10日（月）午後1時30分

場所：丹原町役場 3階31会議室

1 開会

2 議 事

(1) 報告事項

① 小委員会委員の変更について

(2) 継続審議事項

① 新市名の選定方法について

② 今後の進め方について

3 その他

(1) 第4回小委員会の開催日程について

4 閉会

○出席委員

井上 豊實	荃田 元近	徳永 英光	佐伯 出
瀬川 政子	山内 サダ子	服部 和子	有馬 馨

発言者	議題・発言内容
真鍋局長	<p>それでは、定刻がまいりました。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、お集まりいただきまして、まことにありがとうございます。</p> <p>ただいまから西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会新市名候補選定小委員会の第3回の会議を開会いたします。</p> <p>なお、本日の小委員会は、通常の協議会同様に、一般の方の傍聴、また行政関係者等も同室しておりますので、ご了承いただきますようお願いをいたします。</p> <p>また、会議の開催につきましては、小委員会規程第5条第2項によりまして、半数以上の出席が必要ということでございますが、本日の委員参加数、委員8名全員が参加でございますので、本日の会議が成立しておりますことを、まずご報告を申し上げます。</p> <p>それでは、ただいまから議事に入りたいと思いますが、小委員会の議長は、新市名候補選定小委員会規程第5条第3項の規定によりまして、委員長が務めることになっておりますので、議長を委員長にお願いいたします。それでは、よろしくをお願いいたします。</p>
井上議長	<p>それでは、お許しをいただきまして、議長の役を務めさせていただきますので、よろしくご協力のほどをお願い申し上げます。</p> <p>なお、議事の進行につきましては、会議資料の1ページにもございますように、「会議次第」に沿って進めてまいりますので、よろしくをお願い申し上げます。</p> <p>それでは、直ちに、会議次第2の議事に入らせていただきます。</p> <p>報告事項①の「小委員会委員の変更について」を議題といたします。事務局より説明を願います。</p>

発言者	議題・発言内容
真鍋局長	はい。
井上議長	真鍋局長。
真鍋局長	<p>それでは、報告事項①の「小委員会委員の変更について」ご報告をいたします。</p> <p>会議資料の２ページをご覧ください。</p> <p>昨年１２月２７日の第３回合併協議会において報告いたしました が、東予市議会の議会構成によりまして、東予市議会議長に越智宏 司さんが、議会選出委員に荃田元近さんがご就任されました。新市 名小委員会委員は、小委員会規程第３条に基づき、議会選出の委員 さんが小委員会委員となることになっておりますので、資料に記載 しておりますように委員に変更がございますので、ご報告をするも のでございます。</p> <p>それでは、委員さんのご紹介を申し上げます。</p> <p>このたび、新市名候補選定小委員会委員とられました荃田元近 委員さんでございます。</p>
荃田委員	よろしく申し上げます。
真鍋局長	<p>どうぞ、よろしくお願いを申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。以上で、報告を終わります。</p>
井上議長	それでは、続きまして、継続審議事項①の「新市名の選定方法に ついて」を議題といたします。

発言者	議題・発言内容
井上議長	<p>これにつきましては、前回の第2回小委員会で提案がございましたが、継続審議ということになっておりますので、今回も引き続き、ご審議をお願いを申し上げます。</p> <p>方法といたしましては、資料3ページにもございます3案となっております。質疑、ご意見がございましたら、どなたからでもご発言をお願いをいたします。</p> <p>別段、事務局、説明しなくてもいいのか。</p>
倉田次長	はい。
井上議長	はい、どうぞ。
倉田次長	<p>継続審議事項①でございますが、新市名の選定方法でございます。これは、前回にもご提案いたしまして説明いたしましたけれども、本日、継続審議となっておりますので、ご審議をお願いするものでございます。</p> <p>選定の方法につきましては、お手元でございます案1では西条市、東予市、丹原町及び小松町のうち、いずれかの市町の名称を採用するもの。案2では、西条市、東予市、丹原町、小松町とは別に、新しい名称をつける案。案3で、西条市、東予市、丹原町、小松町の名称を含めた中で、名称をつける案でございます。この3案でございます。</p> <p>仮に公募という方法となりますと、先例地の例もでございます。御存じかと思いますがけれども、かなりの期間を要することとなっております。新市の名称が決まりますのが、これらを考えますと遅く</p>

発言者	議題・発言内容
倉田次長	<p>なる懸念がございます。そういうことで、住民説明会も合併協議会の中でも検討いたしておりまして、その際にも、一定の方向性というのは説明をせざるを得ないのではないかというふうに事務局では考えております。このことから、本日、この3案につきまして、前回、継続審議で持ち帰っていただいておりますので、結論を出していただきますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>以上でございます。</p>
井上議長	<p>以上、事務局から説明がございましたが、どなたからでもひとつご発言をお願いいたします。</p> <p>徳永委員。</p>
徳永委員	<p>先般の小委員会後、丹原町の合併特別委員会を開催いたしまして、一応、この3案の中で委員さんの皆様のご意見を一応集約した結果、丹原町では、一応、第3案の西条市、東予市、丹原町及び小松町の名称を含めた中で名称をつけるというようなことが、丹原町自身の特別委員会では意見が多かったということで説明をしておきます。</p> <p>なお、この第3案の中で、募集をする場合に、全国から新市名の公募をしたいが、できるだけ全国的に行いますと、多分、インターネット等の募集になるんじゃないかならうかと思うので、老人あたりがインターネットをどうしても使用している方が少ないので、ネットをされているのは、年齢的に制限がされるんじゃないかならうかというようなことから、できたら、全国公募は非常にいいことではあるが、この2市2町から出られとる方を重点的なことに考えて、全</p>

発言者	議題・発言内容
徳永委員	<p>国公募をされるのが非常に望ましいのではなかろうかというようなことが、意見としてありました。しかし、全国公募を全体ですることによぶさかではないと。ただ、ふるさとの名前を、歴史とか文化を知っている方がつけられるのがいいんじゃないかならうかという意見が多かったということだけ報告しておきます。</p>
井上議長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>ただいま丹原町の徳永委員からあのようなご発言がございました。あとの、今後の進め方についてのご発言もございましたが、含めてこれをご意見として承っておきます。</p> <p>ほかに何かございませんか。</p> <p>佐伯委員。</p>
佐伯委員	<p>私、小松町は、あれから帰りまして、いろいろ議会等の特別委員会で協議をしました中で、今、丹原町が申し上げたような方向づけが大体我が町でもあります。そういうことで、今の全国公募につきましてはそういうことで、今の2市2町の中から全国にずっと行かれておる方、そういう方の考えも十分承って、広くそういうふうにやったらいいんじゃないかという意見が、そういうことでうちの何は集約はできておりますので、報告しておきます。</p> <p>以上です。</p>
井上議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>茎田委員。</p>

発言者	議題・発言内容
荃田委員	<p>丹原町も小松も同じな意見だと思うんですけども、私は、第3案の西条市・東予市・丹原町・小松町の名称を含めた中だということをお言われたやろ。けど、それは第2案の別に新しい名称をつけるというのが、僕は、報告は、東予は僕はそう思っているんですけども、僕は、特別委員会の中では、この名称は僕は議会で特別委員になって引き継いだんですけど、このものは引き継いでないんで、特別委員会、この間したんですけども、そのものはまだかけてないんです。ないんですけども、私が、徳山へ研修に行ったときには、徳山市というのが一番ようけあったということだったんですけども、あれ、周南だったと思うんですけども、局長、周南かいね。</p>
真鍋局長	<p>周南です。</p>
荃田委員	<p>周南市というのがいいということで、首長が寄って周南市に決めたという経過がございます。そういうここで決めても、トップの中でそういうようなことになるんだったら、この小委員会は何ぞということに僕はなっていくんじゃないかなと思うんで、あくまでも小委員会で決めたことが最優先だという確認をした上で、名称というのはこしらえていかだしたら、トップがこしらえてやるんだしたら、小委員会なんか要らるので、全体の中で崩れてくる。これが嫌だし、何もかもが崩れてくるという経過が僕はあるんじゃないかと思うんで、そこらのことのものをやっぱり確認した上で、名称というのは、僕は全国公募でやったんが一番いいんじゃないかという気がいたします。</p>

発言者	議題・発言内容
荃田委員	終わります。
井上議長	今のでね、事務局、何でしょ。小委員会で候補の選定をして、この候補の選定をしたある程度の候補を選出したら、それはもう当然、その中から協議会の中でも決めていただけるわけでしょ。
真鍋局長	そうです。
井上議長	だから、結局、ここで決まった候補の中からそれはもう最終的には決まるという、そういうことにはなって、仕組みにはなっておると思います。そういう形。
荃田委員	そやけど、徳山市というのが一番ようけあったんじゃけどね、周南市というのを、県にも国にも一番名前が売れとるけん、周南市だということを、徳山の市長が決めたんじゃ。
井上議長	ちょっと、事務局、ここいらをちょっと説明してください。
荃田委員	そこらのことをはっきりこの小委員会で確認した上で、名前というのはこしらえていかだつたら、ここで何ぼ審議したって、名前出てきたって、そこでかやったときに、皆が、大切な時間を寄つてきて、ここであれこれ言うてるだけで何もならへんようなことだつたら、せん方がいい。
徳永委員	それは、何の会かわからんで。それを今言うとするんです。

発言者	議題・発言内容
倉田次長	<p>今後の進め方ということになるんですが、とりあえずこの選定方法決めていただきます。公募であるか、どの方法で選ぶか。仮に公募となった場合には、次回以降にその公募の選び方、選定基準というものをこの審議会で審議していただきます。例えば、選定方法と選定基準、ですから、数が多いからといって不適切な名前もあるわけですね、中には。それはもう一応のけていかないかんとかいうそういう基準も持っていかないかん。あとは、協議会の方に、何ぼ上げるかと。ですから、この小委員会で何案に絞って、例えば複数で5案程度に絞るんでしたら、5案程度に絞って、5案の中から協議会でその中から選んでいただくという形のものを、次回以降にご審議していただくと。ですから、必ずしも、これ、よその例もあるんですが、必ずしも公募で一位になったところがあったという例もないんです。不適切な名前もありますんで、ですから、あくまで何例か、この小委員会では絞って、そしてあと、最終決定は協議会でしていただくという形になろうかと思えます。</p>
井上議長	<p>あのような説明でございます。何かご意見、皆さん方、ぜひひとつご意見を、発言をお願いしたいんですが、女性の委員さん、ぜひお願いします。</p> <p>瀬川さんからでも一つ、ぜひお願いしたいんですが。</p>
瀬川委員	<p>私は、この新市名の選定方法につきましては、第3案が適切かなと思います。私の考えでは、やはり西条市、東予市、丹原町、小松町という名称を含めた中で、広く名称をつけるというのが何か一番選択肢が広いような気がいたしまして、第3案が適切かと思われま</p>

発言者	議題・発言内容
瀬川委員	<p>す。</p> <p>以上です。</p>
井上議長	<p>どうもありがとうございました。</p>
山内委員	<p>私も第3案が適当かと思うんです。今、非常に市民の声が、ここに関心が高いでしょう。だから、ちょっとそれでいいんですけども、その後のことをもうちょっと。</p>
井上議長	<p>服部委員さん。</p>
服部委員	<p>私も、第3案に賛成でございます。やっぱり一応、徳永委員にも詳しく説明していただいたように、全国まで行ってもいいんですけど、全国いう場合に、やっぱり丹原町出身の方の意見を、全国と言ってもそういう。</p>
井上議長	<p>また、その案件につきまして、また次のときにちょっとご意見伺いますから。</p> <p>有馬委員さんはどうでございましょうか。</p>
有馬委員	<p>私も、新市名の選定方法ですか、第3案に、はい。それからよろしいですか。私、この進め方についてなんですけれども、第3案の中の2番目の検討選定のところに広く検討して、適当なものを選定して、そのさらにとという言葉がいらまして、住民の意見を集約するというように持って行ってもらいたいんです。</p>

発言者	議題・発言内容
井上議員	<p>はい、またその案は後で、進め方の議題の方でまたご意見伺いたいと思います。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>荃田委員さん、どうでございますか。ああいうご意見が出ておりますが。</p>
荃田委員	<p>ああいうご意見、僕も、ついに言わざったらいかん。そら、第3案で、もっと広く協議をしていくんが一番いいんじゃないかと思う。やっぱりいろいろ皆さんの意見を聞きますと、やっぱり最終的に決めるというのは、どこで決めるかというのをちゃんとここで決めとかざったら、名称でやっぱり各代表で出てきとるところは我が方が一番いいと思って出てきとるわけですから、そこらの名前を振り回りようったら、そこで、その統一がとれんんじゃないかなという気がするんで、やっぱりそのことはこの委員さんが最優先でしゃんと決めるように、やっぱり持っていかがったらいかんんじゃないかという、専門委員会ですから、それが本当やと思うんですね。そういうことを含めて、やっぱり今からのものを取り組んでいくんが一番正しいんじゃないかなという気がいたします。</p> <p>終わります。</p>
井上議長	<p>事務局、あのようなご意見でございますが、どの案にしましても、この小委員会候補の名前が何点か上がってくると思うんです。この小委員会ですということになった中から、ぜひ最終的に協議会でも決めていただくことを、ぜひ確約をしいていただかないと、なかなか前向いて進みにくいと思いますので、その点は十分認識をし</p>

発言者	議題・発言内容
井上議長	<p>ていただいております。</p> <p>それでは、ただいまの継続審議事項①、新市名の選定方法につきましては、皆さんのご意見を承りました。大体同じような意見でございますが、案としては、まず3の西条市、東予市、丹原町及び小松町の名称を含めた中での名称をつけるという、一番広い範囲での自由な選択ができる候補の選定には一番いい方法ではないかと思っております。</p> <p>そんなことで、継続審議事項①はこのような方向で進めさせていただきたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
井上議長	<p>はい、そのように。ありがとうございます。</p> <p>ご異議がないようでございますので、継続審議事項①の「新市名の選定方法について」は、（案3）の西条市、東予市、丹原町及び小松町の名称を含めた中で名称を決める案で今後進めてまいりたいと思っております。どうもありがとうございました。</p> <p>続きまして、継続審議事項②の「今後の進め方について」を議題といたします。</p> <p>これにつきましても、継続審議事項①との関連で、前回の小委員会で継続審議ということとなっております。審議事項②についても3案がございますが、どなたからでも、多くの委員の皆さん方のご発言をお願いを申し上げたいと存じます。</p> <p>事務局、ちょっと説明願います。</p>

発言者	議題・発言内容
倉田次長	<p>それでは、継続審議事項②でございますが、「今後の進め方について」ご説明いたします。</p> <p>この案件につきましても、前回からの継続審議事項でございます。継続審議事項①と関連があります案件でございますが、まず、案1としましては、小委員会で名称をとりまとめ、小委員会の名称案をとりまとめまして、住民に周知をして意見を聞き、協議会で決定する方法が案1でございます。</p> <p>案2につきましては、西条市、東予市、丹原町及び小松町の住民より新市名を公募する方法、いわゆる2市2町の合併関係市町の中で公募する方法でございます。そして、小委員会でその中から適当なものを選定し、協議会で決定する方法でございます。</p> <p>案3につきましては、全国から新市名を公募して、その中で、それを小委員会で適当なものを選定し、協議会で決定する方法、この3案でございます。</p> <p>この案件につきましても、先ほどの審議事項①と関連する案件でございますので、本日、結論が出していただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
井上議長	<p>説明がございましたように、これも第1案との関連でございますので、早急にやはり結論を出していただきたいというふうな要望もございますので、どなたからでもひとつご意見を申し上げます。</p> <p>徳永委員。</p>
徳永委員	<p>例えば、案2で説明するとわかると思うんですが、西条市、東予</p>

発言者	議題・発言内容
徳永委員	<p>市、丹原町及び小松町の住民より新市名を公募する場合、または案3で全国から新市名を公募する場合、全国というのは、この第2の案の上へ全国が乗るだけだと思っているんですが、これは、全国公募となりますと、全国にアンケート用紙を回すわけにもいかんと思うんですが、この2市2町の場合は、やはり全国公募として広くやりますと、ネットか何かで募集をするのか、それとも2市2町に限っては、何か文書でアンケート的に公募をするのか、そのところをちょっと説明してください。</p>
倉田次長	<p>はい。</p>
井上議長	<p>はい、事務局。</p>
倉田次長	<p>この方法論につきましても、また、次回以降の協議会でご審議していただく予定でございますが、先例地、あるいは今、合併協議会で考えている案で申しますと、公募の方法としましては、応募はがき、あるいは合併協議会が専用用紙を設けまして、それでお配りしてやっていただく方法、あるいはファックス、それから先ほど出ましたEメールですね、それから封書、封書でも結構ですというようなあらゆる方法でできるような応募方法をとりたいというような考え方を持っております。</p> <p>以上でございます。</p>
井上議長	<p>徳永委員。</p>

発言者	議題・発言内容
徳永委員	<p>公募の方法については、次の委員会でということになったら、これ、きょう決めても何も公募はできんじゃないですか。また、次の委員会済まん。公募の方法はきょう決めとかんと、きょうの委員会で決めたことが何も前へ進まんじゃないんですか。また、もう1回、公募の仕方を決めるんですか。次の委員会で。</p>
井上議長	<p>事務局。</p>
倉田次長	<p>スケジュール、第1回目のときにもご説明申し上げましたんですが、とにかく本日の選定の方法であるとか、今後の進め方をさせていただきましたら、今後のスケジュールが決まってまいります。このスケジュールを次回にお示ししまして、このスケジュールどおり進めていきたいというふうに考えております。ただ、公募するにしても、ちょっと期間がかかります。公募する間に、先ほど言いましたように、いわゆる公募要領ですね、公募要領も現在、公募要領に移る前の段階の審議ができておりませんので、今回はお示ししておりませんが、これは次回にお示ししなければならないと考えております。よろしく申し上げます。</p> <p>ちょっと同じ審議会の中で、まだ、公募に決まってないのに、公募要領を出すというわけにはまいりませんので、次回以降にお願いしたいと思います。</p> <p>以上でございます。</p>
井上議長	<p>あのような意見でございます。</p>

発言者	議題・発言内容
荃田委員	委員長。
井上議長	荃田委員。
荃田委員	<p>公募の方法と、何か次出すということだったら、合併した、他市に合併したところもあると思うんです。先例地の事例やとかも一緒につけてもらって、ものはいろんなことのやり方があると思うんですけど、それを絞っていかざったら、もう事務局の事務上の整理というのは、僕は大変だと思う。いろいろやったこの扱いは、今の人数の中で、そんなものはややこしくてできにくいかわからるので、そこらのことも整理もしもて、ええんじやったら、2市2町の中でやるとか、いろんな案があると思うんじやけど、別に最終的に数が何ぼ入ったら、優先的に前へ出てくるのかね、いろいろな名前というのは、なかなか親も子の名前つけるのになかなか難しいんで、一人一人の考え方は違うので、いろんなものが僕は出てくると思うんで、それを全部が全部列挙して、それをこういうようなもんがあったじやにということには、この委員会に出してもらっても、資料をこしらえるだけでも僕は大変じゃないかなという気がするんですよ。そういうような中をやっぱり整理をしもて、やっぱり絞って行って審議するんが本当じゃないかなと思うんで、そこらを事務局、他市の状況なんかわかっておったら説明してくださいよ。</p>
倉田次長	はい。
井上議長	はい、事務局。

発言者	議題・発言内容
倉田次長	<p>今後のスケジュールは、他市の例を参考にして、次回お示しする予定、スケジュールを見ていただきましたら、大体、今後のどういう形にいくのかなというのがおわかりになるかと思います。</p> <p>まず、選定の要領というのを決めないかんと思うんですね。公募する場合には、選定の方法や周知の方法や、採用者はどういう人をするか、ちゅうものを決めないかんと思います。採用者の懸賞の方法もございましょうし、最終的に協議会へ何案出すかということも決めていかんなんと。その案を、次回にお示ししていきたいという形で、それが決まれば、おおむね選び方というのはわかるんじゃないかと。ただ、先例地は、例えば、公募にいたしますと、2,000も3,000種類も出てくると。その中で、事務局の方で整理いたしまして、そして、まずは第一次絞り込みで委員さんに何候補かずつかとか出していただいて、その中から小委員会で最終的に第一次審査、10なら10選んでいただくと。それで第2回目の絞り込みでもう1回、5に絞ろうかというような形で、最終的に協議会に送りだす選定候補名を最終的に審議していくという形になるかと思いますが、先例地はそういうこととございます。そういう方法で、次回には、その詳しい内容をお示しして、ご審議願いたいとお示ししますと、大体内容がおわかりになってくるんじゃないかと考えます。</p> <p>以上でございます。</p>
井上議長	<p>ちょっとね、事務局、確かに説明で、大体理解できるですわね。1との関連で、大体、案2、3のケースが出てくると思うんやね。その場合でも、公募が第1弾に先に走らないかん。公募の何が。あ</p>

発言者	議題・発言内容
	<p>と、何じゃ、何が決めれんわけよ。公募の方法だとか、そういう何が決まらんことには。だから、もうきょうは、こういうことで、そこまでしかできへんことになるんじゃないか。これも急ぐんなら、そうちょいちょいは皆さんもお忙しいんだから、委員会というようなものをそう開催ができにくいのよ。だから、そこいらもっと整理して、もっと何、進めるような段取りしといていただいたらよかったように思うな。</p>
<p>荃田委員</p>	<p>きょうは公募にするという確認だけしといたら、その事務的なものをしてもらって、次にはそれを出してきたら、そういう方向でやるよりほかなかるう。</p>
<p>井上議長</p>	<p>今回はもうそうするよりほかない。それを、今回もここまである程度、方法までぐらいはちゃんと事務局の方で何ができているんかと思った。できてないんで、もうしゃあないけど、急ぐんなら、それぐらいな段取りはちゃんとしておくべきである。</p>
<p>荃田委員</p>	<p>要するに、2市2町の名称を入れて、公募にするということをそれを確認しといたら、次にその資料を出してもらってその方向づけをしてもらったらいい。</p>
<p>井上議長</p>	<p>わかりました。</p> <p>以上のような説明だったんですが、もう、1との関連といたしまして、もう案2か案3というようなことになろうかと思ひます。それによって、ひとつ皆さん方のご意見を伺いたいと思ひます。その</p>

発言者	議題・発言内容
井上議長	もう第1弾の公募だけのとこまでしか決められませんけれども、それでひとつ、2案か3案にするか、皆さんのご意見をいただきたいと思います。何かございませんか。
徳永委員	いいですか。
井上議長	徳永委員。
徳永委員	もう丹原町は、先ほど言っているように、全国公募でと。全国公募でも、できたら、地元出身者の、全国に出られとる方が一番適当であろうかと思っているので、全国公募ということで、先ほどの説明を繰り返しておきます。
井上議長	佐伯委員。
佐伯委員	先ほど、有馬委員さんの方からお話がありましたように、そういう中で、それは全国公募でございますけれども、住民の意見というのを、そういうものを広報を通じてのこういうものを、ここへひとつまた特に入れてもらって、そういうことでひとつやっていただいたらというように思います。
井上議長	<p>女性の委員さんもひとつぜひ、お願いします。皆さんのご意見聞いておかと。ご意見で判断させてもらわないきませんので、皆さん方の意見をぜひお聞かせいただきたいと思います。</p> <p>今度は、そしたら有馬委員さんの方からでも、またひとつご意見</p>

発言者	議題・発言内容
井上議長	<p>を。</p> <p>もう2か3ですけんね。</p>
有馬委員	<p>そうですね。私も、案3で。</p>
井上議長	<p>そしたら、服部委員。</p>
服部委員	<p>私は、小・中学生が入ったらどうかと思います。ほかも入ってない。小・中学生。</p>
井上議長	<p>結構なんですよ。全部入りますよ。この新市名やかいうのは、何ですわ。やっぱりもう今の現在のこういう我々が何するよりは、今度は新しい市ができて、これを担っていく若い人や、まだ子どもさんたちの方が、かえって何するという、そういう人のご意見も結構公募になったら出てくるんじゃないかと思いますよ。だから、それは結構だと思いますよ。</p> <p>事務局、別段、ないんやろ。年齢には制限ないわけじゃろ。</p>
倉田次長	<p>はい。これも事務局が申し上げてよろしいんかどうかわかりませんが、次回の基準で、私どもも示します。それで、先例地の例では、年齢制限がない所が多いです。</p>
井上議長	<p>特に、子どもさんや若い人のご意見が多い方が、私はええと思う。だから、そこいらのことは今後の対応で。</p>

発言者	議題・発言内容
荃田委員	純粹な子どもたちを入れてあげなかったら、裏ぎることになる。
井上議長	山内さん。
山内委員	さっきの案で結構です。
井上議長	服部委員さんの案ですね。 それで、瀬川委員さんは。
瀬川委員	私も、もう2か3で、ただ、全国公募の場合は、私の考えでは、何かすごく時間がかかるのではないかなというふうに思いまして、2か3か。
井上議長	やっぱり多くの人やっぱりご意見や、何がまた、全国的にすると、やっぱり関心度も高まる問題もございまして、やっぱりいろんな方の方がいろんな発想も出てくるやろうし、ユニークな発想も出てくるんじゃないかと思えますんですが、ちょっと時間は確かに全国公募にしますとかかるような気がしますけど、なるべくそこいら段取りようしていただいて、全国公募の方がやっぱり皆さん方の、それで、今言よりました、そして、できれば地域の出身者の皆さん方に重点的にお願いをできればと、していただくような形で、そんなら③ということで、今後、進めさせていただくことに決定させていただいてよろございますか。 (「異議なし」の声あり)

発言者	議題・発言内容
井上議長	<p>それでは、そのような方向で進まさせていただきます。</p> <p>それでは、長時間のご審議をどうもありがとうございました。</p> <p>以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。</p> <p>本日の会議結果につきましては、次回の合併協議会において私の方から報告をさせていただきたいと考えておりますが、内容につきましては、私の方にご一任をいただきたいと思います。</p> <p>どうも本当に長時間、ご審議ありがとうございました。</p>
真鍋局長	<p>どうもお疲れ様でございました。</p> <p>それでは、次第の3でございますが、「第4回小委員会の開催日程について」をご報告させていただきます。</p> <p>恐れ入りますが、会議資料6ページをご覧ください。</p> <p>第4回の小委員会の開催日程につきましては、事務局の方の案といたしましては、この2月25日火曜日、1時半から小松町役場の別館2階ホールで予定をいたしておりますが、委員の皆様の方のご都合の方はいかがでございましょうか。</p>
荃田委員	<p>いつ。</p>
真鍋局長	<p>2月25日。</p>
荃田委員	<p>25日、私、おらん。24日と25日。研修に行かないかん。だけん、がいようやっというて。私、おらん方がええわ。言うちゃ泣かされ、言うちゃ泣かされ、おらん方がええ。</p>

発言者	議題・発言内容
徳永委員	そやけど、それはおらんというのがわかっるとるんやったら、ちょっと。
井上委員長	別の日にしただげてください。 この前後で。
徳永委員	日程は、これ、決めてあるが、事務局、できるんですか。
真鍋局長	この部分、案としてお示しをいたしておりますが、若干の日程をまた委員さんの方のご都合等を詳細に調べまして、後日、早い段階でご連絡をさせてもらったらと思います。
荃田委員	25日、これやったら、晩にしてもいいんじやが、私らはおるんじやけん。
徳永委員	今、皆がおるんじやけん、ここで決めんかい。
倉田次長	日程は、試案させていただきましたら、25日は、私ども調べたときには空いておりましたんですが、それで25日ということで、一応、入れさせてもらったんですが、……。
井上委員長	皆、ここにおいでの方だけじゃろ。おいでの方だけじゃけんね、もう大体聞いてしたらどうか。
佐伯委員	それが一番いい。皆、日程わかっるとるんやから。

発言者	議題・発言内容
倉田次長	27日、事務所の位置小委員会がございます。
有馬委員	28日はね、委員会でしたね。
徳永委員	26日も都合わるい。
有馬委員	その後にしたらいい。
井上委員長	今回、やるとしたら、やっぱり公募の期間がございますしね、ちょっと間はあくと思うんです。
徳永委員	ちょっと早うやっちゃらんと、今回だけね。
井上委員長	今回だけ、早うやってもらわんとね。
徳永委員	委員長言うたように、早うやってやらんと、次の段階へ行かんよ。
井上委員長	次の段階がある。次まではちょっと間があくかと思います。
徳永委員	晚してもいい。
服部委員	そうよ、ちょっと時間ずらしたら。
徳永委員	5時半ごろからでもよかろう。27日やったら、木曜日したら、

発言者	議題・発言内容
徳永委員	次その後、新市の事務所の位置があるんやったら、その後でもええやない。
倉田次長	かまいませんか。
徳永委員	かまわんよ。
倉田次長	そしたら、27日に。
井上委員長	27日、はいはい、わかった。
倉田次長	27日、1時半から事務所の位置がありますんで。
徳永委員	それ、どこでやるの。
井上委員長	28日は、協議会があったな。ほな、27日やな。
倉田次長	3時半ぐらいになるかと思えますけれども、場所は東予市になるかと思えます。
徳永委員	27日かな。午前中はいかんのやけど、午後は。晚じゃ晚じゃ。夕方や、3時半か4時ごろや。かまいません。
佐伯委員	27日で決定ですか。3時半からですね。

発言者	議題・発言内容
真鍋局長	4時ぐらいで。それでは、再度、繰り返させていただきます。第4回の小委員会の開催日程ですが、この2月27日でございますが、木曜日でございます。午後4時から、東予市の福祉センターの方で開会ということで、委員の皆様の方のご出席をお願いしたいと思います。27日の午後4時から。
荃田委員	28日は、何時から。これは、どこで。
井上委員長	これは西条じゃ。
徳永委員	1時半から。この間、予定が来とったやろ、全体的な。
真鍋局長	そういうことで、よろしいございましょうか。
井上委員長	本当にどうもありがとうございました。
真鍋局長	ということで、第3回の会議を終了させていただきます。どうもありがとうございました。